

令和3年度 地域発 元気づくり支援金事業総括書

事業名	フリーランス・複業人材等の新たな担い手の創出と地域事業者の経営革新を生み出すコミュニティとマッチングプラットフォーム運営事業
事業主体 (連絡先)	NPO法人MEGURU 横山暁一 (080-6905-2228 / npo.meguru@gmail.com)
事業区分	(6) オ その他地域の特色、個性を生かした産業振興、雇用拡大に資する事業
事業タイプ	ソフト
総事業費	1,737,362円 (うち支援金: 1,389,000円)

事業内容

副業解禁やフリーランス等の雇用にこだわらない「雇用の流動化」が今後さらに進むと予測されている。一方、2030年に日本は全体で600万人の人手不足に陥りこのままでは担い手不足等が予見され、これまで以上により柔軟な人材活用が必要となっている。そこで本事業では下記の3領域の事業を実施した。

- ① 個人向けに、地域住民のキャリア開発塾や移住者向け「地域との交流」空き家片付け&交流ツアー
- ② 企業向けには人材活用検討協議会や人事交流会の開催(ヒトラボ信州)
- ③ 双方を結び付ける機能として新しい働き方サロンやマッチングサイト・マッチングイベントなど



【キャリア開発塾の様

【目標・ねらい】

- ・雇用によらない専人材の活用による中小企業の「経営革新」の創出
- ・新たな働き方を行う移住者獲得
- ・地域内人材の雇用の流動化

事業効果

※地域活性化のための目標・ねらいに対してどのような効果があったか、項目毎に記載すること。

- ①個人向けプログラムでは、合計30名近くの方が参加し、うち3名が副業やプロボノをスタートし、1人が塩尻市へ移住。キャリア変革のきっかけを与えた。
- ②法人向けプログラムでは、全部で10社の企業が参画し、人事に関する情報交換を行いつつ、新たな人材活用に対する理解を深めることが出来た。
- ③双方をマッチングするプログラムでは、約10社と20名が交流する機会をつくり、実際の就業や協働の機会創出を実施。地域内外の人材が地域企業とつながり、新たなキャリアを歩むきっかけを提供出来た。

※自己評価【 A 】

【理】

- ・ほぼ予定していた通りの規模で事業実施を行うことが出来た。
- ・早々に移住実現者が生まれており、法人企業とのマッチングも生まれている

今後の取り組み

※今後、事業効果をどうつなげていくか記載すること。

今回1年目として、各企画共に初開催の物が多かったが、おおむね予定通りの集客人数や企業とのコミュニティを広げることが出来た。次年度以降については、今年度の反省点を踏まえて更にサービスの内容を磨き、よりサービス対価がいただけるコンテンツに磨き上げを行う。また、培った法人企業とのネットワークを皮切りにより深く各企業への入り込みを行い、上流からの課題解決や人材活用を頂けるような体制づくりを行っていく予定。個人のキャリア支援、法人の人事支援、双方をマッチングするプラットフォーム機能はぶらさずに規模拡大を狙う。

※ 自己評価欄は、地域活性化に及ぼす事業効果について、以下から選択のこと。

「A」: 予定を上回る効果が得られた 「B」: 予定していた効果が得られた

「C」: 一定の事業効果はあったが事業実施方法や今後の活用等について、工夫や改善を要する点がある